

令和5年度看護職員負担軽減及び処遇改善に資する計画

部署		令和5年度目標	計画	7月10日	R6年3月21日
業務分担	薬剤部	病棟での薬剤管理を担う	・病棟内常備薬、救急カート内薬品確認(期限切れ・保管方法)	計画続行	計画続行
	栄養部	患者の状態に合わせた食事形態、濃厚流動種類・量等相談	・食事形態、捕食など相談、摂取状況確認する	食事摂取患者の入院当日には摂取状況を観察する	計画続行
	リハビリ	ADL低下による要介助状態の患者が多い 関節可動域訓練を行い拘縮悪化予防に努める	・身体面に留意した援助マッサージ 関節可動運動 ・拘縮が強い患者のポジショニング指導	計画続行 減圧物品調達	計画続行 ポジショニング指導後評価を行う
	地域連携	病棟と連携をとり入院調節を行う	・医療区分、ADL区分等を配慮しながら病棟決定 ・入院時家族説明 面会予約説明 ・物品確認	計画続行 他科受診調節 介護タクシー予約	計画続行
	事務	入院時書類整備 面会対応サポート	・入院書類電子カルテ内スキャン ・面会予約説明 ・Web面会PC準備	計画続行	計画続行
病棟勤務体制の調節	休日調節	有給休暇取得全職員5日以上を目指す	・部署別有給休暇取得状況確認 ・有給休暇取得が進んでいない職員確認	5人取得調整	100%取得できてはいるが人員はぎりぎりであるため引き続き募集希望 NsCw各部署2名ずつ
	看護補助者の配置	看護補助者の適切な配置	急な欠員がある場合の応援体制	3病棟の看護補助者が1名多いため時間決めて1病棟へ応援にできることが多い	3月1名入職あり 人数調節の異動考慮予定
	夜勤における負担軽減	適切な休息時間確保	仮眠時間確保 夜勤明けの翌日は休日とする	本人が希望する以外はとれている	休み希望が集中する場合は夜勤が続く事もあり

妊娠 子育て中 看護 職員 に対する 配慮	項目	具体的取り組み	7月10日	R6年3月21日
	夜勤免除	当該職員申し出により夜勤免除	3名	3名
	夜勤回数制限	当該職員申し出により夜勤回数制限	2名	2名
	時間外労働制限	当該職員申し出により時間外労働免除	0名	0名
	所定労働時間の短縮	当該職員申し出により所定労働時間の短縮	2名	2名
	土・日・祝日勤務配慮	当該職員申し出により土・日・祝日勤務免除	1名 土曜日勤務可	1名 土曜日勤務可